

MINAMI MADO

2024.10. No.50



独立行政法人 国立病院機構
大阪南医療センター

大阪南医療センター 循環器疾患センター



胸背部痛、呼吸困難、動悸等
循環器疾患が疑われる際には
緊急対応連絡先へご連絡ください。

24時間緊急対応 (ハートコール)

直通 TEL : 0721-53-3200



Instagramはこちら ▶



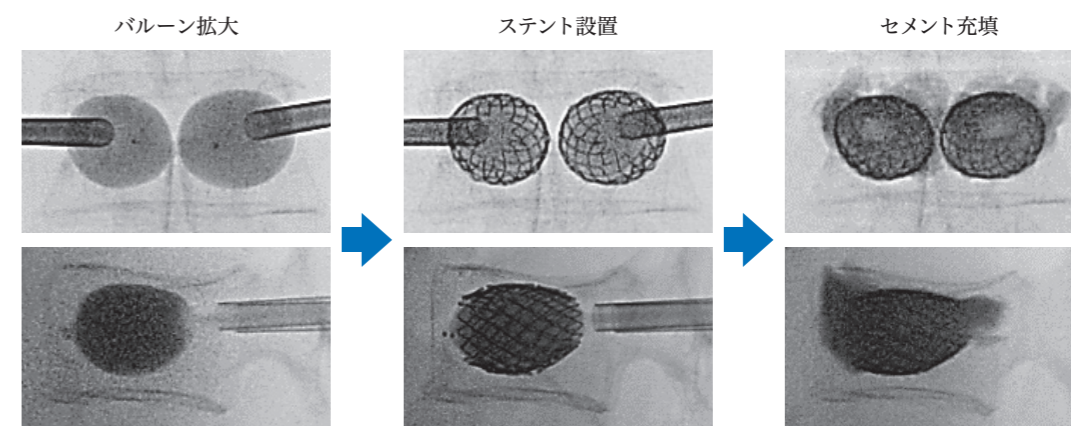
LINEはこちら ▶



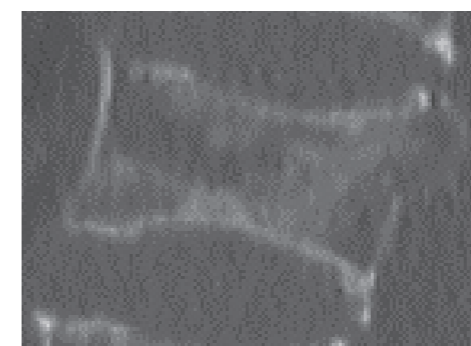
～脊椎椎体骨折に対する新規低侵襲治療の導入～

高齢者の脊椎椎体骨折(圧迫骨折)に対する低侵襲手術として、バルーンを用いた後弯形成手術(BKP: Balloon Kyphoplasty)を当院でも行っておりましたが、2024年からは新術式であるVBS (Vertebral Body Stenting) による椎体形成術を導入しています。VBSはBKPと異なり、変形した骨折椎体をバルーンにて本来の形に近いところまで復元した後、ステントを留置することで復元を維持することが可能であり、かつステント内にセメントを留置することでセメント漏出が少なく、より安全性が高い術式です。椎体骨折すべてが除痛目的の手術適応ではありませんが、遷延癒合・偽関節などにつながる予後不良因子を有する症例に関しては、早期外科治療介入も行っています。

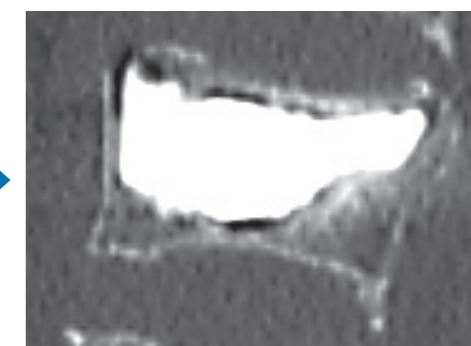
術中透視画像



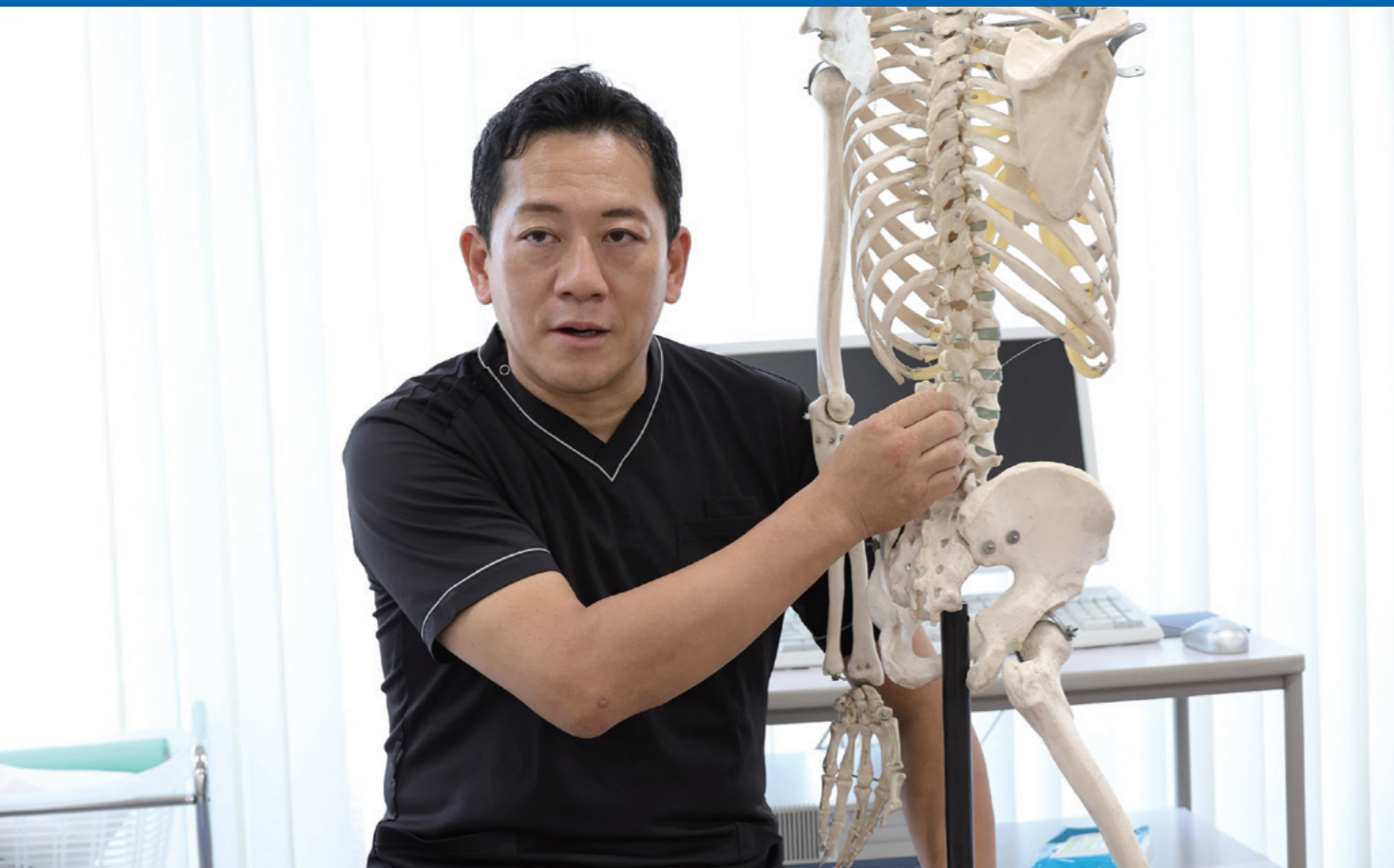
術前CT画像



術後CT画像



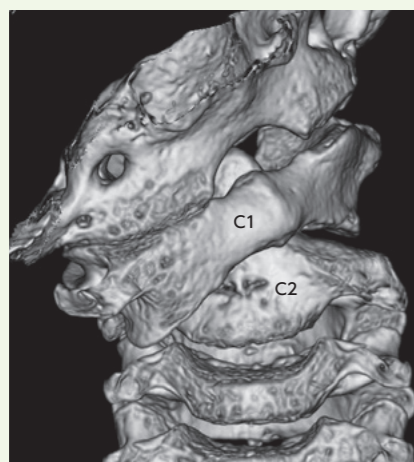
脊椎脊髄領域でお困りの症例がございましたら、大阪南医療センター整形外科までご紹介ください。



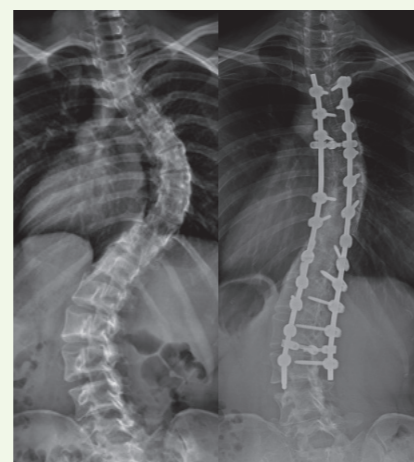
大阪南医療センターは、日本脊椎脊髄病学会認定指導医が所属する脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設で、脊椎脊髄疾患に対して最先端の診断技術や手術技術を取り入れ専門的な医療を提供しています。毎週のカンファレンスや回診などを通じて、診断や治療方針を確認しながら、チームとして脊椎・脊髄の病気の治療に全力で取り組んでいます。手術治療だけでなく神経根ブロックなどのブロック治療も積極的に行っており、本当に手術が必要かどうかを的確に判断し、最適な治療を提供させていただきます。

～子供から大人までオールラウンドに対応～

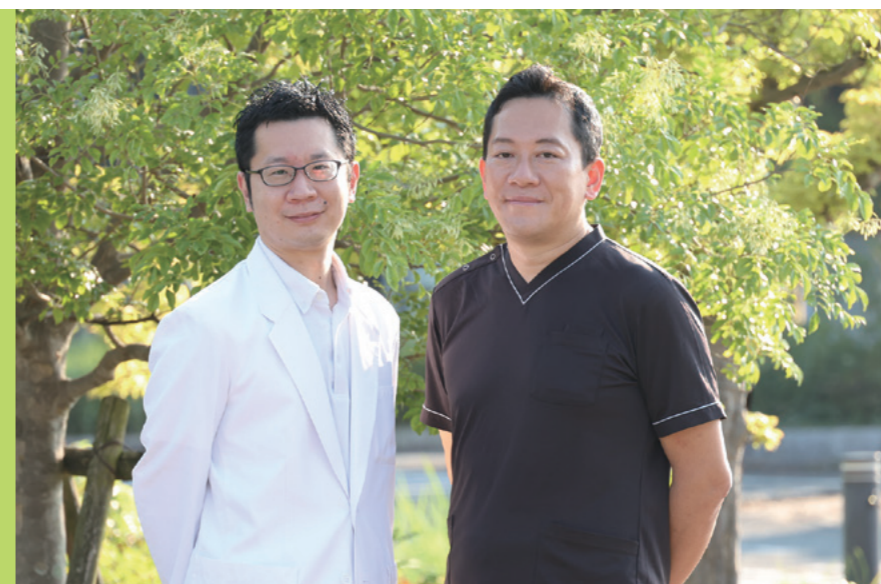
2023年以降メンバーが入れ替わり小児脊椎疾患にも対応できる体制を整えております。幼児に見られる首曲がり(環軸椎回旋位固定)や思春期に見られる背中曲がり(側弯症)などの子供の病気から、高齢者に見られる加齢に伴う背中の曲がり(成人脊柱変形)や脊柱管狭窄症までほぼすべての脊椎・脊髄の病気に対応可能です。筋ジストロフィーに伴う脊柱変形の手術治療など極めて限られた専門施設でしかできない治療にも対応しています。



7歳女児 陳旧性環軸椎回旋位固定例



16歳女児 特発性側弯症手術例



右:リハビリテーション科医長
柏井 将文

左:整形外科医師
萩澤 宏樹

専門分野:
脊椎脊髄外科、脊椎疾患、骨代謝疾患